

学校関係者評価

※ 評価Ⅲの基準

4:よく取り組んでおり、成果が大きい
2:取り組んでいるが成果が十分でない

3:熱心に取り組んでおり、今後の期待できる
1:取組が不十分である

学校関係者意見等	評価Ⅲ
<p>1 教育・学習内容を充実させ、確かな学力の育成と健やかな体づくりに取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちに身に付けさせたい学力や能力を明確にし、それに向けて先生方が研修などを積極的に行っている。計算など日々の学習の成果として下小検定などを実施したり、マラソン大会など工夫したことを行っており、児童のモチベーションなどにもつながっているように思う。 特別支援教育の取り組みがアンケートでフィードバックできるなど、いい取り組みである。 個人差もあり、人員不足の中で、どのようにしたらよいかを常に考えて取り組んでいる。 家庭の考え方が多様になっている中、学力向上などはより難しくなっているのではないかとと思うが、先生方の研鑽と努力を感じる。 校長先生を先頭にして各先生方の取り組みがすばらしい。 	3.9
<p>2 心の教育を充実させ、自己実現の意識の高揚を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権学習について、障害者について、LGBTQなどの講演などをしっかり行っている。LGBTQも高学年だけではなく低学年から行うことで理解が増すと思うので、今後も継続して取り組んでほしい。 以前は皆同じように考え何とも思っていなかったことが実は差別を生んでいた。差別につながることを防ぐために、知識を自然に学んで身に付けて、生きやすい世の中にする努力をされていると感じた。(LGBTQやユニバーサルデザインの取り組み) 行事等の子どもの様子を見て、ものおじせすはきはきと元気に接してくれるのが、いつもうれしく感じる。 1年を通じてLGBTについて難しい内容に取り組んでいて、少しずつ理解が進んでいるのがわかる。 一人一人の多様性を受け入れる取り組みがよい。 	3.9
<p>3 家庭・地域・学校の連携を深め、活力に満ちた学校園づくりに取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 6年生の近松学習を中心に、各学年の学習で地域などの協力を得て子どもの貴重な取り組みを行っていることは評価できる。 いろいろな部会と連携しているのがよい。 「よい学校にしたい！！」と思っている方は地域にたくさんいると思う。私たちもどうしたらいいか考えていきたい。 150周年の横断幕で、地域の方も応援してくださると思う。 校区内の方に教えていただいて立派な大根ができたり、近松学習で地元の大学、博物館まで巻き込んでの学習ができ、自分たちの地元を誇りに思えると思う。 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の取り組みがたいへんよい。 大近松300年祭に向けて協力をお願いしたい。 	3.9
<p>4 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の方への登下校の見守りの依頼をはじめ、校舎の修繕を行い、市への要望をだすなど、安全への配慮も評価できる。 避難所でもある学校なので、学校だけで危険を回避するのは大変だと思う。外部のチェックは必要だ。 地域を巻き込むことで、校内の安全、子どもたちにとっての地域の安全について一緒に取り組めるのではないかとと思う。 保護者と地域の人たちとの協力がたいへんよい。 校区内で工事をしているところが増えているが、保護者や地域の方々によって子どもたちを守ることができている。 防災については、「避難」から次の発展として、避難先での過ごし方などを考えてほしい。 	3.4
<p>■教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校に活気があふれ、子どもたちがいろいろな経験をさせてもらっている。学校が変わったなど年々感じる。 先生方の風通しがよい。どの先生も熱心に取り組んでいると感じる。 考え、工夫してそれを使えるようにすること。やらされている教育からの発展を期待する。 	3.9
<p>■研究テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年でテーマを決めて、それに対して総合的に取り組んでいる。ホップステップジャンプで、研究の充実に向けて多方面から進めているように感じる。 近松学習を通して、各学年ですばらしい経験をしていると思う。文楽劇場を見学できたことが今後どう影響していくかとても楽しみである。 近松郷土学習は、子どもにとっておもしろいかそうではないかと考えたときに、難しいほうに入るかもしれないが、それでも郷土の力として、少しずつ次の世代に引き継ぐことができればと思う。 	4
<p>評価項目 (A:優れている B:適切である C:おおむね適切である D:要改善)</p>	評価Ⅳ
アンケート等、自己評価の根拠となる資料は適切か	A
自己評価の結果の内容は適切か	A
自己評価の結果を踏まえた今後の改善策は適切か	A